

報道関係各位
プレスリリース

2020年5月20日
株式会社アールクロスラボ

自分だけの木質空間。持ち運びできる最小の間仕切り JIBUN ADDRESS

程よい距離感で、あなたとあなたの家族、あるいは同僚との新しいコミュニケーションをつくれます。

株式会社アールクロスラボ（本社：東京都新宿区、代表取締役 西川律子）はデスク上の持ち運びできるデスク上の最小の間仕切り「JIBUN ADDRESS」を開発いたしました。

前や横の人とのスペースを分けることで「わたしだけの場所や時間」を創出します。

私たちの暮らしは変わりました。COVID19との共存により、ソーシャルディスタンスが日常となり、他者との適度な距離感が日常になります。

この製品は程よい距離感で、あなたとあなたの家族、あるいは同僚との間隔を保ちつつ、飛沫を防ぎ、また人と人とのコミュニケーションを分断しません。

◇開発の背景

この商品は、日本の伝統的な住宅様式から着想を得ています。

日本の気候に適した自然素材を用い、部屋同士や屋外との建具として壁ではなく「間仕切り」を利用しました。間仕切りは、気配を感じつつもプライバシーを確保することができる道具で、外部からの視線を遮りながら、個々の空間を作ることができます。

日本の伝統であり日本の空間づくりの思想です。

◇商品の特徴

JIBUN ADDRESS はヒノキでできています。天然木は、私たちにひらめきと癒しを与えてくれます。

癒しの科学的側面を一言でいうと「鎮静」木に含まれる精油がもたらす香りはストレスで高まった交感神経を抑え、また副交感神経が有意に高まり、集中力が高まり、疲労回復が早くなります。

JIBUN ADDRESS はその天然木の良さをふんだんに味わっていただくため、敢えて内装において一切塗装をしていないため、ほっとする香りを楽しむことができます。また手触り感を大切にするため、外装もナチュラルな塗装に仕上げています。

■用途（一例）

○フリーアドレスのデスクに自分のスペースを

前や横の人とのスペースを分けることができます。

○ダイニングテーブルがあつという間に趣味のクリエイティブスペースに

趣味に没頭したいとき、ちょっとしたお籠り感が集中力を高めます。

○お子様のリビング学習に

最近、適度な物音は集中力を上げる効果があること、親との程よい距離感のダイニングが、リビング学習のメリットとしてトレンドになっています。

○いつものリビングやダイニングが即席のワークスペースに早変わり

家族の集まる、ダイニングやリビングで、自分だけの集中する時間を可能にします。

■仕様

【名称】 JIBUN ADDRESS（ジブンアドレス）

【販売開始日】 2020年6月20日

【販売料金】 35000円（税別）

【サイズ】 W:500mm × H:400mm × T:100mm ※折りたたみ時

【カラー】 ナチュラル（檜）

【素材】 本体素材／国産檜

蝶番・パッチン錠・その他金具／鉄

持ち手／木製・本革（赤茶）・本革（こげ茶）

【販売方法】 予約販売、受注生産

【URL】 rcrosslab.com

■会社概要

【商号】 株式会社アールクロスラボ

【代表者】 代表取締役 西川 律子

【所在地】 〒1620821 東京都新宿区津久戸町 1-1 LUCERE403

【設立】 2017年12月

【事業内容】 内装や家具、プロダクト等の企画デザイン及び製造施工

【資本金】 9,900,000

【URL】 rcrosslab.com

本製品に関するお客様からのお問い合わせ先

株式会社アールクロスラボ

電話 050-5217-5319

本プレスリリースに関するお問い合わせ先

担当：西川

contact@rcross.jp